

アレルギー疾患講演会

国際医療福祉大学熱海病院は、2018年静岡県から「静岡県アレルギー疾患医療拠点病院」の指定を受け、静岡県東部地区、伊豆半島を中心としたアレルギー疾患医療提供体制の整備に取り組んでいます。

診断がむずかしい症例や、一般的な治療では症状が安定しにくい重症・難治性のアレルギー疾患を持った患者様に対し、関係する複数の診療科が連携し、診断から治療、継続的な管理を行っています。

今回は耳鼻咽喉科、皮膚科、アレルギー内科・総合内科の医師が講演します。

日時 2026年 2月 26日 木 14:00～15:10 (13:30開場)

場所 国際医療福祉大学熱海病院 地下1階大会議室



耳鼻咽喉科

講師 原田 竜彦
国際医療福祉大学 医学部教授

アレルギー性鼻炎

アレルギー性鼻炎にはスギ花粉症に代表される季節性アレルギーと1年を通してアレルギー症状が持続する通年性アレルギーがあります。通年性アレルギーは常にアレルギー症状の状態のため、重症であっても自覚症状が乏しいことも少なくありません。身体への影響の点では季節性アレルギーよりもさまざまな悪影響を及ぼすことが少なくなく、適切にコントロールすることが望まれます。今回は通年性アレルギーの原因と対策についてお話させていただきます。



皮膚科

講師 堀内 義仁
国際医療福祉大学 病院教授

「お肌のお手入れ」は大切！

～脂漏性皮膚炎と皮脂欠乏性皮膚炎～

中年以降に目立ってくる皮膚病として、脂漏性皮膚炎と皮脂欠乏性皮膚炎があります。これら二つの皮膚病は、実は日々のお肌のお手入れ（スキンケア）によって、発症の予防や症状の軽減が期待できます。講演では、脂漏性皮膚炎・皮脂欠乏性皮膚炎とスキンケア、入浴方法との関係、さらにアレルギーとの関わりについてお話します。



アレルギー内科
・総合内科

講師 星野 誠
国際医療福祉大学 病院教授

重症喘息の治療について

重症喘息とは、喘息患者さん全体の約5～10%を占め、通常の治療では十分にコントロールできない状態を指します。講演では、重症喘息の特徴的な症状や診断の考え方から、生物学的製剤をはじめとした最新の治療法まで、アレルギーの視点を踏まえてわかりやすく解説します。

● プログラム ●

● 講演 (各テーマ約20分) 14:00～15:00 (60分)

● 質疑応答 15:00～15:10 (10分)

● お申し込み方法 ●

- ① 当院ホームページ・二次元コードから→
- ② 3階 総合受付にて直接
- ③ お電話から (0557-81-9171)
受付時間 月～土曜日 10:00～17:00 (祝日は除く)



- 事前にお申し込みをお願いいたします。(当日参加も可能です。)
- 院内では、マスクの着用および手指消毒にご協力をお願いいたします。
- 発熱・咳、風邪の症状がある場合は、参加をお控えください。



※熱海駅から無料送迎バスを運行しています (20分毎)

〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町13-1
TEL: 0557-81-9171 FAX: 0557-83-6632
URL: <https://atami.iuhw.ac.jp/>



国際医療福祉大学熱海病院